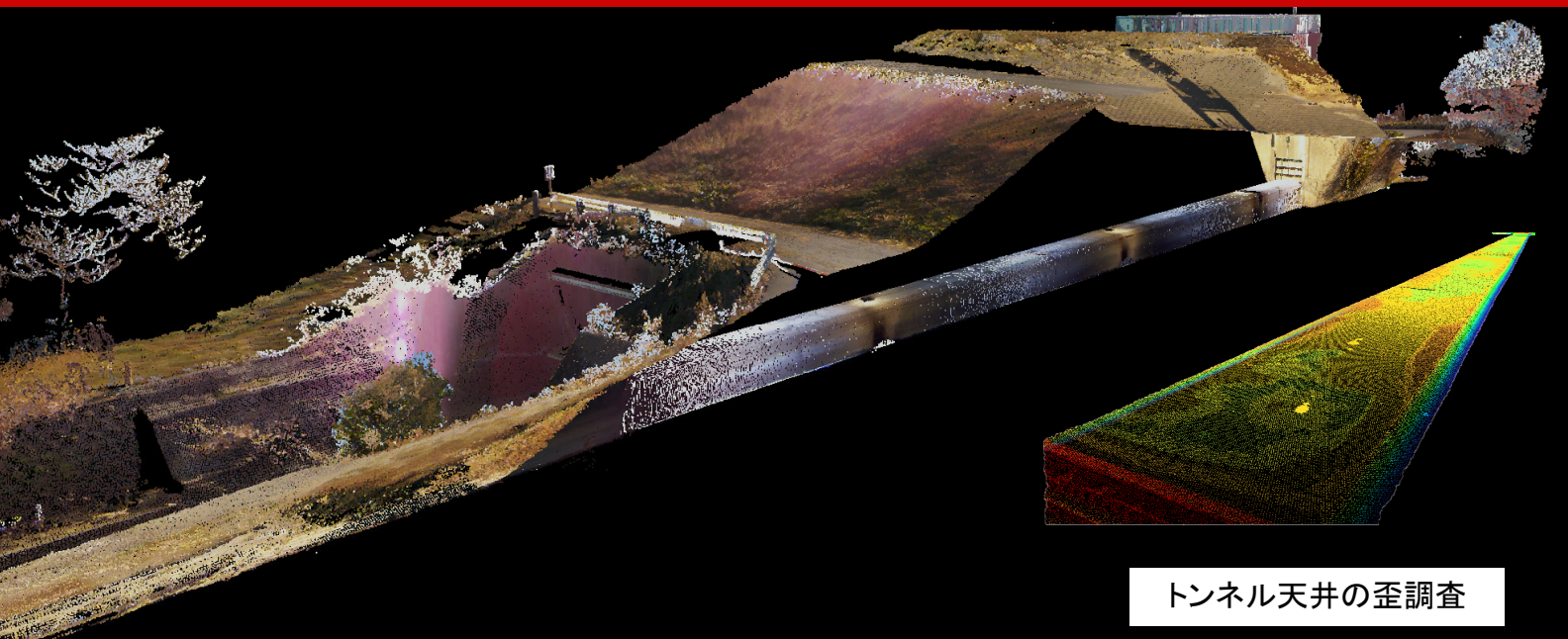


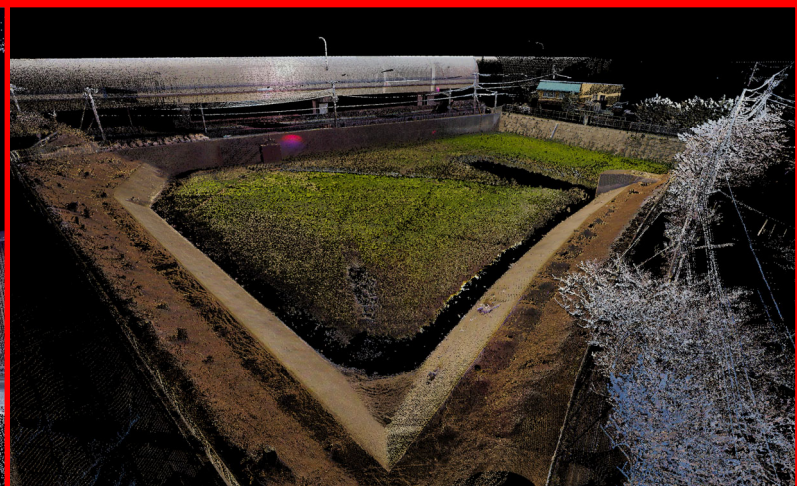
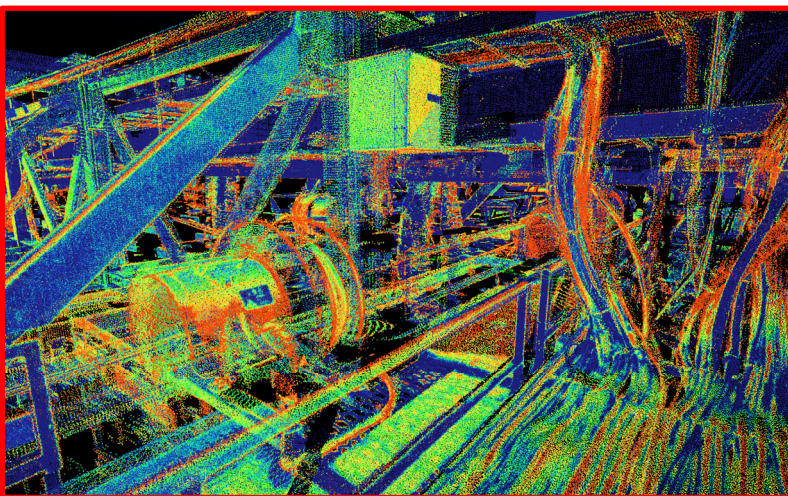
# 地上レーザー計測による点群データ



トンネル天井の歪調査

## 【用途】

地上レーザーを用いた計測を行う事で、周囲の地形を3次元点群データとして作成します。3次元点群データ作成期間は、計測から点群データ作成まで、最短1日で行うことができます。文化財の施設保護、土砂等の体積計算、路面傾斜解析、トンネル内の歪み解析など、幅広い用途に使用が可能です。3次元点群データとしての用途だけでなく、3次元メッシュデータ作成を行う事も出来ます。



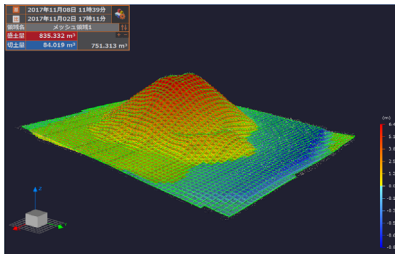
連絡先

サン・ジオテック株式会社  
 〒260-0021 千葉県千葉市中央区新宿2-6-8 クリーンホーム千葉  
 TEL:043-278-7783 FAX:043-248-7737



# 出力成果品

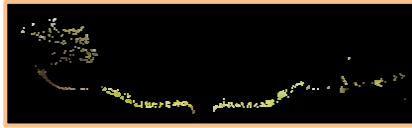
## ① 2 時期計測による 堆積量算出



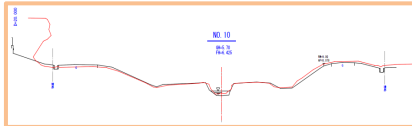
土量・廃材などの堆積物の差分抽出を、高速、且つ、高精度に行うことが可能。産業廃棄物の容積調査、土取り場などの在庫調査などに役立てることが出来ます。

## ② 縦横段図作成

フィルタリング前



フィルタリング後



草木などの不要点の削除を行い、純粋な図面データの作成を行います。

## ③ 3次元モデル作成

点群データから3次元のメッシュデータの作成が可能。形式はOBJ・OSGB・3DPDFなど。3次元メッシュデータへの色づけはオルソ画像、



## 地上レーザースキャナとは？

パルス式レーザを使用したレーザースキャナを使用し、計測対象物を3次元点群データとして取得が可能。従来のトータルステーション計測では面の計測でしたが、面での形状データの取得が可能になった。写真を使用するSfM技術では形状復元が難しい草地の計測が可能。

### メリット

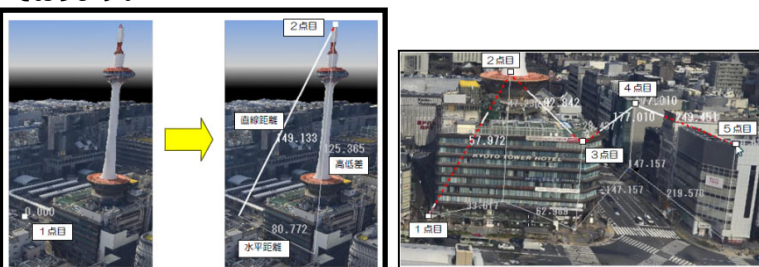
- 短時間で高精細データの取得が可能。
- 基準点の取れない室内使用でも、任意座標を使用し実際の寸法の計測が可能。
- 点群の反射強度の違いから対象物の推計が可能
- 草地の地表面算出が可能。
- 任意の場所から断面図の作成が可能。

## 点群ビューア「LeserMapView」

※商品開発 「アジア航測株式会社」

### 機能①「簡易計測」

・3次元写真モデル作成時に基準点を使用する事で高精度のモデルが作成可能。地図と同じように縮尺を保持しているため、直線距離・水平距離・高低差の算出が出来、また、複数点入力にも対応しております。



### 機能②「原画像表示」

・3次元写真モデルからでは確認が難しい箇所は、撮影直後の写真を表示する事も可能です。

① 原画像を表示したい位置を指定。

② 指定後は検索を押すだけ。

